

第32回新潟県アンダーハンデキャップゴルフ選手権

開催日：令和8年9月16日(水)

開催コース：笹神五頭ゴルフ倶楽部 OUT 白鳥スタート・IN 五頭スタート

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2 罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. ペナルティーエリア(規則 17)

- ・ 3 番ホールにあるペナルティーエリアの中に球がある場合(見つからない球がそのペナルティーエリアに止まったことが分かっている、または事実上確実である場合を含む)、プレーヤーには次の選択肢があり、それぞれ1 罰打で：
- ・ 規則 17.1 に基づき救済を受ける。または追加の選択肢として、元の球か別の球をドロップゾーンにドロップする。このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

- (1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。
- (2) グリーンの前後を含み、フェアウェイの芝の長さかそれ以下の区域にあるヤードージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

(b) 動かさない障害物

- (1) 排水溝
- (2) 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。小砂利やウッドチップなどの個体はルースインペディメントである。
- (3) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。
- (4) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。
- (5) 道路に隣接するわだちはその道路の一部とみなす。
- (6) 黄黒の縞杭

4. 不可分な物

以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。

- (a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きついたり、密着させてあるもの。
- (b) ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。

5. クラブと球の規格

- (a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。
 - (b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。
- このローカルルールの違反に対する罰：失格

6. ゴルフシューズ

ローカルルールひな型 G-7 を適用する。

7. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b、c、d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断 : 1 回の長いサイレン

通常の中断 :3 回の短いサイレン
プレーの再開 :2 回の短いサイレン
と同時に、カート無線及び本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

8. 練習

- ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
- ・終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - ・終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

9. キャディー

プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。
このローカルルール違反に対する罰:違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホール間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

10. 送電線によって方向を変えられた球

12 番ホールにおいて、プレーヤーの球が送電線に当たったことが分かっている、または事実上確実な場合、そのストロークはカウントせず、プレーヤーは罰なしに、元の球か別の球をそのストロークを行なった箇所からプレーすることにより、そのストロークを再プレーしなければならない(規則 14.6 参照)。

競技の条件

1. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

2. 競技終了時点

委員会の作成した成績表が競技委員長より発表された時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 球がグリーン上にある場合、グリーンリーディング資料(ヤーデージブック、カートナビ等)の制限に違反した資料をプレーの線を読む支援として使用すると規則 4.3 の違反となる。
2. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。
3. コース内に於ける携帯電話の使用は原則禁止とする。
4. 当倶楽部にはゴルフ練習場はありませんので近隣の練習場をご利用ください。
(ゴルフガーデン五頭練習場 Tel0250-62-0521)

競技委員長 長谷川 貢

距離表

HOLE.No		1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	男子	371	364	161	504	422	346	177	352	498	3195
	女子	342	310	132	425	330	289	128	329	376	2661
PAR		4	4	3	5	4	4	3	4	5	36

HOLE.No		10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
Yards	男子	419	395	343	150	495	320	176	445	385	3128	6323
	女子	393	298	328	126	375	309	120	413	361	2723	5384
PAR		4	4	4	3	5	4	3	5	4	36	72